



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年8月4日

上場会社名 あすか製薬ホールディングス株式会社 上場取引所 東
コード番号 4886 URL <https://www.aska-pharma-hd.co.jp/>
代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）山口 惣大
問合せ先責任者 （役職名）グループ経営企画部長 （氏名）市川 学 TEL 03-5484-8366
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	19,321	18.2	1,479	△15.9	1,620	△10.6	1,244	△2.3
2025年3月期第1四半期	16,352	2.1	1,758	3.1	1,813	0.2	1,273	△10.9

（注）包括利益 2026年3月期第1四半期 895百万円（△54.4％） 2025年3月期第1四半期 1,965百万円（△23.3％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	43.88	—
2025年3月期第1四半期	44.95	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	102,952	69,231	63.6
2025年3月期	100,534	69,195	65.0

（参考）自己資本 2026年3月期第1四半期 65,440百万円 2025年3月期 65,310百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	25.00	—	30.00	55.00
2026年3月期	—				
2026年3月期（予想）		27.00	—	28.00	55.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	75,000	16.9	6,800	27.5	6,800	33.1	5,200	1.9	183.44

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期1Q	28,763,199株	2025年3月期	28,763,199株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	399,734株	2025年3月期	399,476株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期1Q	28,363,633株	2025年3月期1Q	28,329,194株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況.....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況.....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
(4) 研究開発活動に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	8
3. 補足情報	9
(1) 事業会社の主力品の売上高	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間においては、国内経済は雇用・所得環境の改善や各種政策の効果により緩やかな回復が期待されるものの、米国の通商政策の影響による景気の下振れリスクや原材料・資源価格の上昇等、依然として先行き不透明な状況が続いております。当社グループの中核を占める医療用医薬品事業においては、毎年の薬価改定の影響等もあり、厳しい事業環境が継続しております。しかしながら、当社グループでは医療用医薬品事業、動物用医薬品事業が堅調に推移した事に加えて、持分法適用会社であるベトナム製薬企業を連結子会社化した事により、売上高は前年同期から2,969百万円の増収となる19,321百万円（前年同期比18.2%増）となりました。一方で利益面においては、研究開発費の増加等により、営業利益は1,479百万円（同15.9%減）、経常利益は1,620百万円（同10.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益については1,244百万円（同2.3%減）となりました。

当第1四半期連結累計期間における当社経営成績は以下のとおりであります。

	前第1四半期 連結累計期間 (百万円)	当第1四半期 連結累計期間 (百万円)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
売上高	16,352	19,321	2,969	18.2
営業利益	1,758	1,479	△278	△15.9
経常利益	1,813	1,620	△192	△10.6
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,273	1,244	△28	△2.3

セグメント業績は次のとおりであります。

① 医薬品事業

内科、産婦人科、泌尿器科の3分野に注力している医薬品事業は、毎年の薬価改定の影響を受けつつも堅調に推移しました。製品別にみると、産婦人科領域においては、子宮筋腫・子宮内膜症治療剤「レルミナ」が2,768百万円（前年同期比4.7%増）と伸長したほか、月経困難症治療剤「ドロエチ」が2,022百万円（同16.0%増）と前年に続き大きく増加しました。内科領域の主力品である甲状腺ホルモン製剤「チラーヂン」が2,125百万円（同2.3%増）と着実に伸長したほか、難吸収性リファマイシン系抗菌薬「リフキシマ」も1,902百万円（同15.6%増）と薬価のプラス改定の影響もあり大きく増加しました。泌尿器科領域ではLH-RH誘導体マイクロカプセル型徐放性製剤「リユープロレリン」が962百万円（同5.7%減）となりました。

以上の結果、売上高は14,515百万円（同0.2%増）となりましたが、研究開発費の増加等によりセグメント利益は1,698百万円（同15.6%減）となりました。

② アニマルヘルス事業

動物用医薬品、飼料添加物等の製品を販売しているアニマルヘルス事業では、畜産用薬品や飼料添加物を中心に売上高は1,841百万円（前年同期比2.2%増）、セグメント利益は128百万円（同75.2%増）となりました。

③ 海外事業

前連結会計年度において、ベトナム製薬企業であるHa Tay Pharmaceutical Joint Stock Companyを連結子会社化した事に伴い、報告セグメント「海外事業」を新たに追加しました。海外事業については、売上高は2,906百万円、セグメント利益は73百万円となりました。

④ その他事業

臨床検査、医療機器等の事業を展開しているその他事業については、売上高は58百万円（前年同期比0.3%増）と増加したものの、セグメント損失は2百万円（前年同期は5百万円の損失）となりました。

※主力品の売上高については3. 補足情報に記載しておりますので、ご参照ください。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ2,417百万円増加し、102,952百万円となりました。これは主に、有形固定資産、投資有価証券などが増加したためであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ2,382百万円増加し、33,721百万円となりました。これは主に、流動負債のその他、長期借入金などが増加したためであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ35百万円増加し、69,231百万円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による利益剰余金の増加によるものであります。

自己資本比率は前連結会計年度末から1.4ポイント低下し63.6%となっております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の連結業績予想につきましては、2025年5月12日に公表いたしました「2025年3月期 決算短信」の通期連結業績予想からの変更はありません。

(4) 研究開発活動に関する説明

当第1四半期連結累計期間における研究開発費総額は、1,865百万円であります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,603	6,412
売掛金	15,184	16,100
有価証券	555	820
商品及び製品	14,757	15,499
仕掛品	544	738
原材料及び貯蔵品	11,032	11,336
その他	5,463	4,813
貸倒引当金	△94	△63
流動資産合計	58,047	55,659
固定資産		
有形固定資産	18,709	19,838
無形固定資産		
のれん	4,361	4,110
その他	2,631	2,462
無形固定資産合計	6,993	6,572
投資その他の資産		
投資有価証券	12,327	16,369
繰延税金資産	2,312	2,465
その他	2,162	2,064
貸倒引当金	△17	△17
投資その他の資産合計	16,784	20,882
固定資産合計	42,487	47,293
資産合計	100,534	102,952
負債の部		
流動負債		
買掛金	6,411	5,661
電子記録債務	2,735	1,611
短期借入金	4,461	4,239
その他の引当金	1,284	613
その他	7,985	10,024
流動負債合計	22,879	22,150
固定負債		
長期借入金	6,441	9,528
その他	2,017	2,042
固定負債合計	8,459	11,570
負債合計	31,339	33,721
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,197	1,197
利益剰余金	59,545	59,939
自己株式	△704	△704
株主資本合計	60,039	60,432
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,853	4,952
為替換算調整勘定	—	△345
退職給付に係る調整累計額	417	400
その他の包括利益累計額合計	5,271	5,008
非支配株主持分	3,885	3,791
純資産合計	69,195	69,231
負債純資産合計	100,534	102,952

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	16,352	19,321
売上原価	8,181	10,692
売上総利益	8,171	8,629
販売費及び一般管理費	6,413	7,150
営業利益	1,758	1,479
営業外収益		
受取利息	0	63
受取配当金	137	164
その他	16	54
営業外収益合計	154	282
営業外費用		
支払利息	11	51
為替差損	7	37
その他	80	52
営業外費用合計	99	141
経常利益	1,813	1,620
特別利益		
固定資産売却益	—	96
特別利益合計	—	96
税金等調整前四半期純利益	1,813	1,716
法人税、住民税及び事業税	133	570
法人税等調整額	406	△198
法人税等合計	539	372
四半期純利益	1,273	1,344
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	99
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,273	1,244

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	1,273	1,344
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	526	97
為替換算調整勘定	-	△530
退職給付に係る調整額	△16	△16
持分法適用会社に対する持分相当額	181	1
その他の包括利益合計	692	△448
四半期包括利益	1,965	895
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,965	981
非支配株主に係る四半期包括利益	-	△85

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	499百万円	584百万円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

Ⅰ 前第1四半期連結累計期間（自2024年4月1日至2024年6月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント		その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	医薬品事業	アニマル ヘルス事業				
売上高						
外部顧客への売上高	14,493	1,800	57	16,352	—	16,352
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	16	16	△16	—
計	14,493	1,800	74	16,369	△16	16,352
セグメント利益又は 損失(△)	2,012	73	△5	2,079	△321	1,758

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、臨床検査および医療機器等の事業を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△321百万円は、各事業セグメントに配分していない全社費用であり、主に事業セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自2025年4月1日至2025年6月30日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	医薬品事業	アニマル ヘルス事業	海外事業				
売上高							
外部顧客への売上高	14,515	1,841	2,906	58	19,321	—	19,321
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	17	17	△17	—
計	14,515	1,841	2,906	76	19,339	△17	19,321
セグメント利益又は 損失(△)	1,698	128	73	△2	1,897	△418	1,479

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、臨床検査および医療機器等の事業を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△418百万円は、各事業セグメントに配分していない全社費用であり、主に事業セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントの変更等に関する事項

(報告セグメントの追加)

前連結会計年度において、Ha Tay Pharmaceutical Joint Stock Companyを連結子会社化したことに伴い、報告セグメント「海外事業」を新たに追加しております。

3. 補足情報

(1) 事業会社の主力品の売上高

主 力 品 の 売 上 高
(2 0 2 6 年 3 月 期 第 1 四 半 期 実 績)

あすか製薬株式会社

(単位：百万円)

品 目 名	前 期 2025年3月期		当 期 2026年3月期		対前年同四半期 増減率 (%)
	第1四半期 実績	年間実績	第1四半期 実績	年間見込	
子宮筋腫・子宮内膜症治療剤 レルミナ	2,644	10,531	2,768	11,241	4.7
甲状腺ホルモン製剤 チラーゼン	2,076	8,113	2,125	8,628	2.3
高血圧症治療剤 カンデサルタン※	2,230	8,545	2,074	7,112	△ 7.0
月経困難症治療剤 ドロエチ	1,743	7,502	2,022	8,088	16.0
難吸収性リファマイシン系抗菌薬 リフキンマ	1,645	6,455	1,902	7,458	15.6
LH-RH誘導体 マイクロカプセル型徐放性製剤 リュープロレリン	1,021	4,003	962	3,814	△ 5.7
月経困難症治療剤 フリウエル	771	3,149	747	2,824	△ 3.1
黄体ホルモン製剤 ルテウム	556	2,349	538	2,228	△ 3.2
抗甲状腺剤 メルカゾール	403	1,567	406	1,629	0.8
高血圧症治療剤 アムロジピン	209	797	206	756	△ 1.4

※ カンデサルタン配合剤を含む

あすかアニマルヘルス株式会社

(単位：百万円)

事 業 分 野 名	前 期 2025年3月期		当 期 2026年3月期		対前年同四半期 増減率 (%)
	第1四半期 実績	年間実績	第1四半期 実績	年間見込	
飼料添加物、混合飼料、飼料原料	1,160	4,584	1,143	4,257	△ 1.5
動物用医薬品	625	2,601	674	2,869	7.9